

一学期始業式 式辞（抜粋）

さて、今日から新年度が始まります。新年度が始まるにあたって、皆さんに心がけてほしいこととお話します。それは、「思い切ってやり始める」ということです。

皆さんは、新学年になって勉強や部活動などをそれぞれの目標に向かって頑張ろうと考えていると思います。しかし、なかなか「やる気スイッチ」が入らないのではないのでしょうか。

私自身、やらなければいけない仕事をあれこれと考えるだけで手を付けず、結局締め切りが迫って慌てて取りかかったものの、上手くいかず後悔した経験は多々あります。

スイス出身の思想家・哲学者のカール・ヒルティは、「まず何よりも肝心なのは思い切ってやり始めることである。」と習慣的な勤勉さを身に着けるコツを述べています。

とにかく一歩踏み出して、思い切ってやり始めることが大切です。勉強だとペンを手に取って、何か書くことから始めてみましょう。嫌だと思っていたこともやり始めると、嫌悪感が薄らいできます。やり始めると気分が乗って「やる気スイッチ」が入ります。あれこれ考えるよりも行動を優先してみてください。

私が大好きな映画「トップガン・マーベリック」でよく出る台詞、「Don't think, just do」を皆さんにお贈りして、簡単ですが一学期始業式の式辞といたします。